

第 72 回全国産業安全衛生大会 2013in 大阪

三間達也 化学・生物技術分野

大塩茂夫 化学・生物技術分野

1. 概要

平成 25 年 10 月 30 日(水)から 11 月 1 日(金)にかけ大阪市で「第 72 回全国産業安全衛生大会 2013in 大阪」が開催された。

この大会は中央労働災害防止協会の主催により毎年開催されるもので、歴史的には昭和 7 年に安全運動に携わっている者が経験等を発表しあって知識を深め安全運動をさらに深めることを目的として始まった「全国安全大会」と、昭和 29 年に労働衛生を中心とした討議の場として始まった「全国労働衛生大会」が、昭和 44 年に産業安全と産業衛生を一本化し「全国産業安全衛生大会」となって現在に至っている。

大会には全国の様々な業種の企業から安全・衛生に携わっている者が集まり、それぞれの事業場における安全・衛生への取り組みや改善についての報告を行うとともに情報交換をすることを目的としている。

国立大学も法人化後は労基法の対象職場となり民間企業・私立大学と同等の安全・衛生管理



開会式で田村厚生労働大臣の祝辞を代読する村木厚生労働事務次官

が求められるようになった。また、今後は学生に対する安全・衛生教育がこれまで以上に求められることが推測される。本大会に参加し様々な事業場の安全・衛生活動に関する知見を得ることは、今後の支援業務に資するところが多いものと考えられ大塩・三間の 2 名で参加した。

2. 大会プログラム

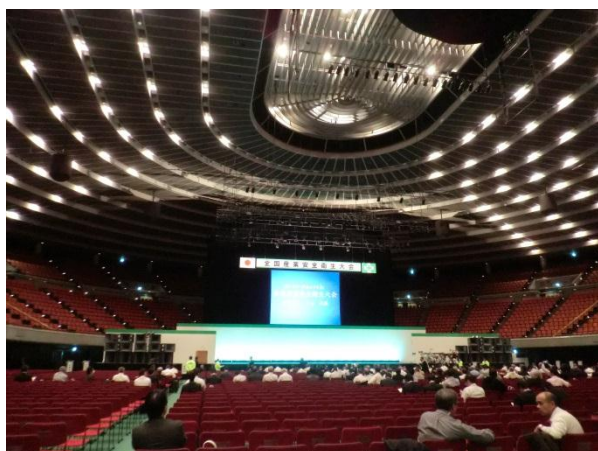
大会は第 1 日目の総合集会と第 2 日・第 3 日に 2 会場に分かれて行われる 9 つの分科会で構成されていた。

第 1 日 10 月 30 日(水) 総合集会
(大阪城ホール)

アトラクション 大阪府警音楽隊

- ・開会式
- ・表彰式

中災防会長賞	1 社
顕功賞	2 名
平成 25 年度緑十字賞	84 名



総合集会の会場となった大阪城ホール

- ・ 大会宣言
 - ・ 労働衛生管理活動／化学物質管理
 - ・ メンタルヘルス／健康づくり
- ・ 講演 厚生労働省労働基準局
安全衛生部長 半田有通 氏
「労働安全衛生行政の動向」
 - (大阪アカデミア)
 - ・ 安全衛生教育
 - ・ 交通安全
- ・ 中間体操
- ・ 特別講演 建築家・東京大学名誉教授
安藤忠雄 氏
「夢かけて走れ」



「労働安全衛生行政の動向」と題し講演する厚生労働省の半田安全衛生部長

第2日 10月31日(木)分科会 (大阪国際会議場)

- ・ リスクアセスメント／
マネジメントシステム
 - ・ 安全管理活動 (第1会場, 第2会場)
 - ・ 労働衛生管理活動／化学物質管理
 - ・ メンタルヘルス／健康づくり
- (大阪アカデミア)
- ・ 機械・設備等の安全
 - ・ 安全衛生教育
 - ・ ゼロ災運動

第3日 11月1日(金)分科会 (大阪国際会議場)

- ・ リスクアセスメント／
マネジメントシステム
- ・ 安全管理活動 (第1会場, 第2会場)

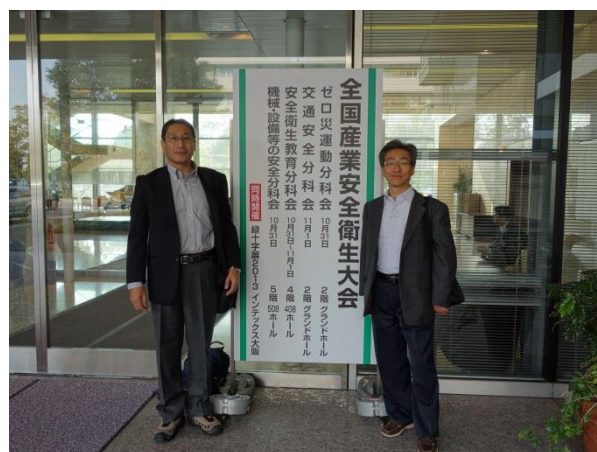
3. 大会に参加して

非正規社員等の増加等による労働形態が変化している中、労働災害が人的損失だけでなく企業活動の停滞にもつながることから、それぞれの企業が安全・衛生に関する管理や教育に真剣に取り組んでいることを感じとることが出来た。

企業に比べ大学はまだ安全・衛生についての意識が高いとは言えないことを痛感するとともに、本大会で得られた知見を今後の教育・研究支援に活かしていくよう検討していきたい。

4. 緑十字展(安全・衛生関係保護具等の展示会)

第1日目の総合集会が始まる前にインテックス大阪で本大会と同時に開催された緑十字展に入場し、安全・衛生関係の保護具等について視察・説明を受けることで新たな情報を得た。今後の教育・研究支援における安全・衛生保護具の整備に活かしていきたい。



分科会会場(大阪アカデミア)前にて